

演題「ポスト・オバマのアメリカと世界」

2016年2月15日 白鷗大学経営学部教授 高畑 昭男

於・鹿島平和研究所

- 1) アメリカ外交の DNA——「孤立主義」+「アメリカ例外主義 (American Exceptionalism)
- 2) 1ドル紙幣に見られる高い宗教性と政治性
- 3) 例外主義を实践した大統領たち
- 4) 「世界の警察官」をやめたオバマ大統領
- 5) 世界の「割れ窓」が急増している
- 6) アメリカに反逆する「コクゾウムシの枢軸」
- 7) 同盟・友好国の高まる不信感
- 8) オバマ外交とは何か、なぜ中途半端にならざるを得ないのか
- 9) 「ポスト・オバマ」を競う 2016 年大統領選の展望と民主、共和両党の候補たち
- 10) 共和党の現状と政策知識人の動向
- 11) 日本とアメリカ——同盟関係の今後と同盟の信頼感(世論調査から)
- 12) 脅威認識の違いを埋めるために